

(記載例)受取小作の場合

申告する年度をご記入ください。

表

令和6 年度 市民税・県民税簡易申告書

角田市長 殿	現住所	角田市角田字大坊41番地	
	1月1日現在の住所	同上	1月1日現在の住所をご記入ください。 現住所と同じ場合は 同上 とご記入 ください。
	氏名	角田 太郎	
提出年月日 年 月 日	生年月日	明・大・昭・平 30年 7月 22日	電話番号 0224-63-2114

◎ 該当する項目の□にチェックをつけてください。

☐ 無収入であった。

☐ 障害年金・遺族年金・失業給付金のみであった。

受給していた年金等の種類： 障害年金・遺族年金・失業給付金

(該当する年金等の種類を○で囲んでください。)

チェックを付けてください。



給与・年金以外の収入が受取小作のみで、それ以外に申告するものがない。

受取小作以外の収入の種類： 給与・年金・どちらもなし

該当する収入を○で囲んでください。

(該当する収入の種類を○で囲んでください。)

※給与・年金については別紙源泉徴収票(写)のとおり。

※受取小作については裏面受取小作の収支内訳書のとおり。

令和6 年度 受取小作の収支内訳書

裏

1.収入

申告する年度をご記入ください(表面と同じ年度)。

(単位：円)

貸した土地の住所	土地を貸した相手の氏名	受取金額 (※1)
角田市角田柳町35-1	宮城 花子	23,000
角田市角田牛館10-10	東北 次郎	34,500
【お米で受け取っている場合】 米の単価を基に計算した金額をご記入ください。 例では、宮城花子より1俵11,500円の米を2俵受け取ったので、23,000円(11,500円×2俵)と記入します。		【現金で受け取っている場合】 土地を貸した分として受け取った金額をご記入ください。例では東北次郎より現金34,500円を受領したので、34,500円と記入します。
収入計		① 57,500

2.経費 (※2)

①収入計:23,000円+34,500円=57,500円

科目	支払年月日	支払金額
貸している農地の固定資産税 ※自作地は対象外	前年支払分	23,700
角田市土地改良区賦課金	前年支払分	30,500
柴田町土地改良区賦課金	前年支払分	
() 土地改良区賦課金	前年支払分	
納税通知書兼課税明細書より、貸している農地分の差引税相当額の合計をご記入ください。		角田市土地改良区賦課金の合計支払額をご記入ください。
経費計		② 54,200

3.所得

②経費計:23,700円+30,500円=54,200円

収入計ー経費計 (①ー②)	③ 3,300
---------------	---------

③所得:①57,500円ー②54,200円=3,300円

※1 受取金額は、以下を参照のつえ記入し、①には合計金額を記入してください。

○現金で受け取った場合 ⇒ 受け取った金額を記入

○米で受け取った場合 ⇒ 土地を貸した相手に米の単価を確認し計算した金額を記入

例 小作料：ひとめぼれ3袋、1袋あたりの単価：5,750円

5,750円×3袋=17,250円

※2 受取小作にかかる経費のみを記入してください。

◎収入・経費のわかる書類の写しを添付してください。

例 通帳、領収書、農地中間管理機構から届く契約内容がわかるハガキ、固定資産税・都市計画税納税通知書兼課税明細書（貸している農地を○で囲んでください。）、土地改良区賦課金の支払い金額がわかる資料 等の写し

※提出された書類はお返しいたしません。